

別記様式 1

年 月 日

工学府長 殿

博士（ 前期 ・ 後期 ） 課程

学籍番号

氏名

印

（確認者）

専攻長

印

副専攻長

印

学務委員

印

指導教員

印

早期修了申請書

この度、当初の研究成果をあげることができたので、 年 月 日をもって、早期修了したく、
申請します。

<参考>

○優れた業績を上げた者として早期修了させる理由

別記様式 2

研 究 業 績 書			
専攻名		フリガナ	
コース		氏名	
研究題目			
1. 研究の概要			
2. 研究の特色 (研究の着眼点、展開、独創性などについて記入)			
3. その他の研究活動等 (受賞歴がある場合は、団体名、主旨、受賞者数など賞の説明をすること。また同一分野における国内外の研究者の推薦状があれば添付すること。)			

- 備考 1. 特記事項がある場合は「3. その他の研究活動等」欄へ記載すること。
 2. 研究の概要は、800字以内で記入すること。
 3. 研究の特色の説明は、項目毎に800字以内で記入すること。

別記様式 3

研 究 業 績 一 覧 表			
専 攻		フリガナ	
コ ー ス		氏 名	

学術論文題名、著書、及び学会、討論会、国際会議等での研究発表題名並びに特許・発明等の名称(注1)	発表論文誌の名称、巻、頁、発表年(採録決定又は印刷中の場合は、その旨記入)、発表学会、討論会、国際会議等の名称及び発表年月日(注2)	共著者又は共同発表者名 (本人を含め、発表順に記入)	概 要

(注1)博士前期課程の場合、研究会、地方大会など規模、レベルを問わず客観的な業績があれば記入すること。

(注2)発表順に記入すること。

(別記様式4)

履 歴 書	
ふりがな 氏 名 生年月日	年 月 日生
本 籍	都道 府県 (国)
現 住 所	
学 歴	年 月 年 月 年 月
職 歴	年 月 年 月 年 月
研 究 歴	年 月 年 月 年 月
上記のとおり相違ありません。 年 月 日 氏 名 印	

備考

1. 学歴は、新制大学卒業以後又は最終学歴を記入すること。
2. 研究歴には、研究した事項とその期間を明記すること。なお、学歴又は職歴に記載した期間中に研究歴に該当するものがある場合は、それについても記載すること。
3. 本籍は都道府県のみ記載し、外国人の場合は国籍を記載すること。

別記様式 1

令和〇年〇〇月〇〇日

工学府長 殿

博士（ 前期 ・ 後期 ） 課程

学籍番号 *****

氏名 ** ** 印

（確認者）

専攻長 **** 印

副専攻長 **** 印

学務委員 **** 印

指導教員 **** 印

早期修了申請書

この度、当初の研究成果をあげることができたので、令和〇年〇〇月〇〇日をもって、早期修了したく、申請します。

↑
(日付は窓口で確認してください)

別記様式 3

研 究 業 績 一 覧 表			
専 攻	*****専攻	フリガナ	
コ ー ス	****分野/コース	氏 名	

学術論文題名、著書、及び学会、討論会、国際会議等での研究発表題名並びに特許・発明等の名称(注1)	発表論文誌の名称、巻、頁、発表年(採録決定又は印刷中の場合は、その旨記入)、発表学会、討論会、国際会議等の名称及び発表年月日(注2)	共著者又は共同発表者名(本人を含め、発表順に記入)	概 要
[学術論文]			
1. Intelligent Wind Turbine Generator with Tandem Wind Rotors Applicable to Offshore Wind Farm (Characteristics of Peculiar Generator and Three Dimensional Blades)	Proceedings of the 17th International Offshore and Polar Engineering Conference, (2007-7), pp. 363-368. (査読有) ←査読の有無を記載	K** K*****, A*** M****, K*** I****, H**** Mi*** and K**** K***.	***** ***** ***** *****
2. Almighty High Output Type	Proceedings of , CA, USA. (2007-8), (査読有)	***** ***** ***** *****
[口頭発表]			
1.	****学会 H**年次大会講演論文集, 大阪, (20*-9), pp.355-356.	***** ***** ***** *****
2 頁以降に続く場合は、区切りのよいところで			

(注1)博士前期課程の場合、研究会、地方大会など規模、レベルを問わず客観的な業績があれば記入すること。
 (注2)発表順に記入すること。

履 歴 書	
ふりがな 氏 名 生年月日	年 月 日生
本 籍	都道 府県 (国)
現 住 所	
学 歴 平成〇〇年 3月 九州工業大学工学部〇〇学科 卒業 平成〇〇年 4月 " 大学院工学研究科博士前期課程〇〇専攻 入学 平成〇〇年 3月 同上 修了 平成〇〇年 4月 " 大学院工学研究科博士後期課程〇〇専攻 入学 平成〇〇年 3月 同上 修了見込 ↑ (または、単位取得退学予定、退学等記入)	
職 歴	年 月 年 月
研 究 歴	年 月 年 月
上記のとおり相違ありません。 年 月 日 氏 名 印	

備考

1. 学歴は、新制大学卒業以後又は最終学歴を記入すること。
2. 研究歴には、研究した事項とその期間を明記すること。なお、学歴又は職歴に記載した期間中に研究歴に該当するものがある場合は、それについても記載すること。
3. 本籍は都道府県のみ記載し、外国人の場合は国籍を記載すること。